伯剌西爾時報

發行所 伯剌西爾時報社
電話 七・四六七〇
社長 黑石清作
Director M Sameshima
購讀料 一ケ年 六十釺
半ケ年 三十釺
廣告は御照會次第御返信

珈琲
サントス四級十キロ ノミナル
リオ七級十キロ 一一、五〇〇

爲替
對日 四、六六五
對鄕里送金 五、八一〇
對米 一九、七七〇
對英 八〇、〇五〇

空の地獄一丁目で 英獨機入亂れ血戰死鬪

獨機燒夷彈で士氣沮喪計る

【倫敦廿五日同盟】廿四日に引續き廿五日夜も獨機の大群はロンドン及び英南岸ドーセット方面の飛行基地を目標に夜襲し來り、英戰鬪機と壯烈な夜空の死鬪を演じた、ドーセット州方面來襲の獨機はポートランドその他の海軍基地の爆碎を期して來襲した模樣だが、英軍のハリケーン、スピットファイア戰鬪機隊と夜間大空中戰を交へた後、廿五機を擊墜されて退却したと報ぜられてゐ、一方獨の二大編隊は廿五日夜ドーバー上空の俗稱空の地獄の一丁目と稱してゐ防空關門で英戰鬪機隊と遭遇戰を演じつゝこれを突破ロンドンに襲ひ來つた、その他廿五日は終日所謂獨の殺戮爆擊が繰返され各編隊何れも火力の猛烈な燒夷彈の投下を行ひ市外の機銃掃射を排して猛襲を連續、獨軍は明かに一般市民の士氣を沮喪せしめんとしてゐると報じてゐる、他方英空軍も廿五日オランダ、ベルギー、フランス及び獨本土に遠征各獨側飛行基地に大型爆彈を投下し、一部編隊は北イタリーミラノ附近の軍需工場を爆擊したと報ぜられる

英機も負けずに活躍

獨要衝其他を空襲

【倫敦廿五日同盟】英空軍省發表

廿四日夜英空軍はフランクフルト、ルドウイツヒハーフエン、シユトウツトガルトなどの西南獨逸の要衝の軍事施設を攻擊した

一、更にブルースキヤツト、ダルムシユタツトなどを含むフランス、ベルギー、オランダ、獨逸各地の飛行場を空襲した

英海軍の鐵鎖斷ち 獨艦濠洲海域へ出沒

英の武裝商船血祭りに上る

【カンベラ廿五日同盟】南濠洲よりの情報によれば、二十三日ニユージーランド首相フレーザー氏は次の如く發表したと公表

二十日夜ニユージーランド・シツピング會社汽船ツラキナ號はタスマニア海上において敵艦により攻擊を受けた旨、無電で通告し來つたが、爾後同船の消息は不明である

【伯林二十四日同盟】獨逸軍司令部發表

一、我が海軍艦艇は濠洲海域において英武裝商船ツラキナ號(八七〇六トン)を擊沈した

一、過去八日間に我が潜水艦は十万噸以上の敵船を擊沈した

一、潜水艦は敵武裝商船セブアンレー號(五二四二噸)同ブルツク・ウツド號(五一〇〇噸)及び四千噸級船舶一隻を擊沈し、一万一千噸級敵武裝商船に魚雷を命中せしめた

一、我空軍は又もやイングランド南部に中部地方の各港灣施設ドツク、空軍基地、軍需工場及び兵營等を空襲、オツクスフオード州ハンベリー飛行場に火災を起さしめた

米、ウルグワヰへ軍事的觸手 空軍基地の租借を提議

婉曲拒絶された米、更に再交渉か

ウルグワヰ國 米の支配に懸念

【紐育廿五日同盟】去る七月ウルグアヰに於てナチ分子に依る暴動計畫が傳へられた際、米國は直ちに巡洋艦二隻を急派したが、廿五日紐育タイムス・モンテビデオ電に依れば米政府はこれと同時に極秘裡に軍事使節二名を派遣、米國…ウルグアヰ兩國間の軍事協力を名としてウルグアヰに於ける海空軍基地租借を提議した事が判明した、これに對しウルグアヰ政府は西半球共同防衛の建前上、基地の租借には反對無きも、海空軍基地を米國のみの專用とせず、米大陸諸國が均等にこれを使用するこの條件を附した提案を提出したと謂れる

ウルグアヰ政府が斯る條件を附したのは、米政府現在の善隣政策がいつまで持續されるものか判らず、斯る場合米國に基地の專用を許可する事は米國のウルグアヰ支配を招致せしむる結果になりはせぬかとの懸念に基づくものと謂はれるが、米國は此の提案に對し、斯る條件は不滿足なりとして拒否し折衝は物別れとなつた儘、今回に至つた、然し米國は最近右問題に關しての交渉再開の意向を有してゐるとの事である

米の空軍は貧弱だ

ウイルキー大統領候補 空軍の統一を語る

【紐育二十四日同盟】共和黨大統領候補に指命されたウエンデル・ウイルキー氏は、二十四日新聞記者團に對し、米國空軍の貧弱性を指摘し陸海空軍武力の統一を計るための裝備をなすべきであると、左の如き意見を表明した

米國は空軍力による戰爭に對し、殆ど絶望に近いまでにその用意を缺いてゐる、

余はこの際、先づ陸海軍並に海兵の飛行隊を統合すべき空軍局の新設を提唱するものであるが、更にその中に陸海空軍の次官を置いて關係事項を處理せしむることが好ましいと思ふ、吾人は歐洲戰爭の敎訓を克く學び如何にして强力なるドイツ空軍が白、蘭、佛三國を潰滅せしめたか、又英國に大慘禍を浴びせてゐるかを知らねばならぬ、余は政府が飛行士の訓練、飛行機製造政策の實施を促進することを望んで止まない

ヒ總統佛へ赴く

對英上陸準備か

【紐育二十四日同盟】ロンドン及びローマからの海外放送によればヒツトラー總統は最近フランス某地の前線大本營に赴いたと傳へられ、右は大規模對英上陸作戰が切迫した爲では無いかと報ぜられる

對英空襲の手緩めず

近海に機雷も撒布

【倫敦廿五日同盟】天候の回復と共に對英大空襲を再開したドイツ軍は廿四日のロンドン市內爆擊に引續き廿四日夜又も大擧ロンドンに來襲、各地區に多數の爆彈を投下した

【ロンドン廿六日同盟】英軍司令部發表

一、廿五日英國を空襲し來つた獨空軍の損害は、合計五十四機で、之に對し我方は行方不明戰鬪機十三機である

一、廿五日夜敵空軍は、イングランド南部、中部、西北部スコツトランド等廣範圍に亘つて爆擊を行ひ、中部地方では若干都市の工場施設が炎上損害を受け、ロンドン周邊の若干地點では小火災を生じた

【伯林廿五日同盟】獨逸軍司令部發表

一、ドイツ空軍は廿四日英本土を奇襲攻擊し、ホーンチヤーチ、マンストン、カンタベリー、ラムスゲイト等各飛行場の格納庫、修理工場及び倉庫を爆擊した

一、ドーバー附近においては英軍の集結地を發見、これに爆擊を加へた

一、獨空軍は英國近海並に港灣に對する機雷の撒布を繼續してゐる

倫敦に爆彈千五百投下

廿五日も獨機猛爆を敢行

mais de 1.500 bombas lançadas, ontem, sobre a Inglaterra.

【倫敦廿六日同盟】當市ユーピー急電によれば、昨日未明より多數のドイツ重爆擊機は個々に倫敦市上空高く雲の中より潜入し來り、當市の數ケ所に對し約千五百の爆彈を投下し、今次の戰爭開始以來最も大なる損害を與へ、當市は大混亂を呈してゐる、ケンシングトン附近の大建物は大火災を起したので、消防隊驅つけ鎭火さしたが同建物は完全に破壞された

ル、ハ會談遂に決裂

【ブダペスト二十五日同盟】二十四日、ツールセベリンに於るハンガリー、ルーマニア會談は、二十四日遂に決裂するに至り、ハンガリ政府は右に關し同夕次の正式コンミユニケを發表した

ハンガリー、ルーマニア兩國會談は二十四日午後二時を以て、決裂に終つた、ハンガリー代表は既に會議地ツールセベリンを發ブダペストに向け歸還の途にある

會談決裂の主要原因は、新國境線に關するハンガリー側の具體的提案に對し、ルーマニア側は再回答を與へなかつた事にある、關係當地筋の傳へるところによれば、ハンガリーは今後採るべき方策に就き、直ちに獨伊兩國と打合せを遂げる模樣である

獨伊の壓力加はり

ル、ハ會談再會せん

【ブダペスト廿五日同盟】廿五日のハンガリー、ルーマニア會談は一旦決裂となつたがハンガリー政府は廿五日トランシルバニア問題速急解決のため、來る廿八日交渉を再開するに決した、と發表した

獨伊兩國がハンガリー、ルーマニア政府に壓力を加へた結果と見てゐる

閉鎖中のスイス國境再開

【バーゼル廿五日同盟】ドイツ、スイス國境は閉鎖中の處この程再開された

伊空軍マルタ島襲擊

英機と衝突四機墜す

【羅馬廿五日同盟】イタリア軍司令部廿五日發表

一、我が空軍一編隊はマルタ軍港を空爆した、その際同地上空で、英戰鬪機十機は我が襲擊を阻止せんとし、我護衛戰鬪機との間に空中戰を展開した結果 英四機を擊墜した

一、北アフリカにおいて敵機が廿四日バルチア港を攻擊し來つたが我が機の攻擊により遁走した

一、この他我が空軍はエヂプトのシデイ、バラニ國境間に於て英機械化部隊を攻擊敵戰車三台を破壞した

ルーマニア人ドブルジヤを退去

【ブカレスト廿五日發同盟】南部ドブルジヤ地方割讓を決定したブルガリヤ、ルーマニア會議は、その後同地方割讓の具體的手續きに就き協議を續行した結果、來る九月十日を期しルーマニア人は一齊にドブルジヤ地方を退去する事に決定を見た

穀肥相場

【東京二十六日同盟】大豆一八一五、一六六〇、豆粕四五〇 小麥一二七四、硫安三九四、フスマ五八八、五八八

伯林空襲さる

英機心臟部を低空飛ぶ

【紐育廿六日同盟】廿六日伯林より當地に達した情報に依れば

英爆擊機隊は廿六日早曉突如伯林市の心臟部を襲擊、ウイルヘルム街の總統官邸その他の官衙街に低空飛行を敢行、獨高射砲陣はこれに對し一齊に猛射を浴せた

ルーマニア

結局領土割讓か

【ブカレスト廿五日同盟】紛糾を重ねたハンガリー、ルーマニア會談はルーマニア代表が本國政府と打合せの爲め、歸國したので一時中絶の形ちとなつてゐたが、表面の理由としては、ハンガリーの第二次回答が依然としてルーマニアの承認し得ない程尨大なものであるとの點が擧げられてゐるもの〻、ルーマニア內外の空氣はトランシルバニア問題解決のためには何れにしてもルーマニアの領土割讓は必至と見られてゐる

時の話題

北アフリカの軍港に碇泊中の佛艦を襲擊した英海軍の暴擧以來、英佛の友好關係は急轉直下に惡化、敵意を抱くに至つた、其具體的表現として南佛軍港ツーロンで休養中の佛海軍艦艇に關し、獨側から次の如き興味ある發表があつた

甲級巡洋艦アルジエリー、フオツシユ、デユプレー、コルベールの四隻

輕巡六隻、驅逐艦廿四隻、水雷艇十二隻、潜水艦十二隻

主力艦ストラスブール(二六、五〇〇トン)及び航空母艦コンマンダン、テスト等々、これ等は全部オラン事件後獨伊側へ轉げ込んだものであつて、既に破壞、沈沒の憂き目を見た艦船を除き佛海軍の主力の大部分である、英國側は開戰當初から自分のものと考へてゐたこれ等艦艇が擧げて樞軸側へ走つたので自業自得とは言ひ乍ら海上における勢力爭ひの上から陸のフランダース敗戰以上の大痛棒である、事實英國側地中海の劣勢は日々の戰況が明かにこれを物語つてゐる、現在の英海軍の艦艇勢力は獨伊プラス佛海軍に對し五歩々々補給路の困難、プラス飛行隊の劣勢だけ英側は形勢非なる立場にある、英海軍を呑んで掛つたドイツは今や英海軍本國集中の際を窺つて濠洲まで攪亂の手を伸し始めた

重慶愈よ逃げる用意

「總撤退命令」を公布

【上海廿五日同盟】重慶來電によれば我が空軍の連續爆擊に大動搖を來した重慶國防當局は廿四日遂に重慶政權の各政治機關並びに官吏職員及びその家族に對し一齊に重慶市を撤退し郊外に移轉すべく命令した

【上海廿六日同盟】重慶發電に依れば、我が航空部隊の、連續爆擊に大恐慌を來した重慶國防最高委員會は、廿四日重慶政權の各政治機關並びに官吏、職員及その家族に對し速かに重慶を撤退、郊外移轉を命令公布した、右は直ちに重慶放棄とは云はざるも、抗戰首都が崩壞の直前にある事を裏書きするものである

滿蒙國境圓滿確定

兩國代表現地へ向ふ

新京廿六日同盟】八月三日以來ソ聯邦チタ市に於て開催中の滿蒙現地國境確定混成委員會は、滿洲國側代表下村外務局政務所長、博彥滿都公安局參與官、外蒙側代表スミルノフ參謀大佐、ドルジー師團長との間に前後六回に亘り會議を行ひ、相互理解の精神を以つて現地作業に關する協議を行つた結果、双方の意見完全に一致し協定成立するに至つた、仍つて双方代表以下現地委員は、廿五日チタ市を出發し、廿六日マンチユリーに到着現地に赴き國境確定の現地作業を行ふ事になり、滿洲國政府では右に關し、廿六日午前十一時左の如くコンミユニケを發表した

滿蒙現地國境確定委員會共同コンミユニケ

昭和十五年六月九日の東鄕モロトフ取決め及同七月十八日の東鄕ロゾフスキー取り決めに基き設立された滿蒙現地國境確定混成委員會は、今年八月三日ソ聯邦チタ市に於て第一回會議を開催し、會を重ねる事六回、その間屢々技術專門家の會議を行ひ、相互理解の精神を以つて現地作業に關する意見の取り決めを決定し、初期の成果をおさめたり、仍て滿蒙双方全權代表部は八月廿五日チタ市を出發し現地國境に向へり

電擊

◆蘭印は本國和蘭の面積より五十八倍の廣さを持つてゐる恰度一寸法師が二葉山のやうな大きい息子を持つてるやうなことになる、和蘭女王樣もこんな大きい息子の處置については嘸かし遠いロンドンで御心痛のこと 拜察する

◆英空軍も負けず劣らず伯林へ爆彈の返禮敵首都空爆は豫想を裏切り開戰約一年で相互に實行した、今からが戰爭の本舞台といふことになるかな

◆アルゼンチン大統領の辭表議會が認めない、どうも判らない問題です。

◆雨晴れのロンドンに獨機現る

◆ドブルヂア南部がブルガリヤへ割讓と決つた、可愛相なのはお百姓さん、汗水垂らして作つたものをそのまゝ渡されては飯が食へない、兎も角收穫終つてから退却することになつたと

◎米國陸軍參謀總長マルシアル將軍來る十月中南米諸國の參謀將校を招き世界無敵の米國軍備を見せて軍事的に親善?を計るそうです

◎女鬪志の喧嘩見たいなハ、ル兩國のイザコザが愈々ツカミ合ひとなりそうだ、その中に獨逸が待つた〳〵の仲裁に入るだらう

◎ギリシヤがまだ英國との深い腐れ緣が絶ち切れないで居るので、獨伊は拳骨でやつつける相談中だ、

◎獨伊が英領アフリカに侵略の手を伸して來たので南阿聯邦でもキン玉が上つたり下つたり、何とか獨伊と仲よくしようと鳩首協議中

あばれ大名（上演映畫化）

久我莊多郞 作
倉藤秀彌 畫

(百八十六)

(旅路の卷)

刺靑三人 (二ノ二)

その時である

風ではない。——窓の外に見える椎の若葉をゆすつて、ハタ〳〵といふ大きな羽ばたきが聞えた

と見ると、姿をあらはしたのは一羽の鳩である。ほのかに見覺えてゐる、柄の小さな銀色の家鳩——

「あッ、三郎鳩——」

と文字兵衞、鳩の名を覺えてゐたし、それに萬太郎が、つれ〴〵語つてゐた鳩の習性のことも思ひ合して

「おれを探しに來たのか?」

ハッとして、知らずと笑顏になりながら、いま、そこの窓枠へ、チョコナンと姿を見せてゐる三郎鳩を見上げると文字兵衞には意外千萬

鳩は、ハタ〳〵と羽音をならして、端然と控へてゐる向ふの老人の膝許へ、一氣に舞ひ下りたのである

それと同時に、それまで、固く眼を閉ぢてゐた老人が、その氣配にツと眼を開いて、鳩を見た。そして、呟いた。

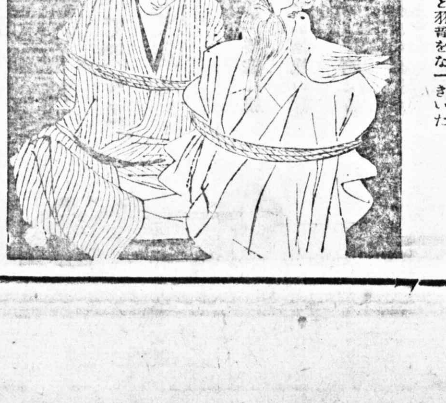
「おゝツ、三郎——三郎か」

と、いかにも嬉しさう

「よ、歸つて來た喃。お前は萬太郎たちに、わしの便りを傳へてくれたらうな? さうかい。有難う。よく行つて來た。よく歸つて來た」

もし縛られてゐないで、兩手が自由になつてゐたら、老人は、鳩を抱き上げ、頰をすり寄せて愛撫したであらう。

しかし——鳩に口がきけるものなら、浩齋にとつては、かなしい便りがもたらされるわけだ。といふのも、萬太郎に廻り會ひはしたが、文使ひを果すことなく、途に佐分利一擧の手に捉へられたのだから——



浩齋は、それを知らない。クックと咽喉を鳴らして、おのれを見上げる家鳩を、いとしげな眼ざしで眺めるのだ。

その樣子を見て、文字兵衞

「あッ」

と漏らした

この老人が、浩齋であると氣がついたからである

「もし、お前さん——」

文字兵衞は、意外なところでの邂逅に、驚きもし、よろこびながら、聲をかけると浩齋は、默つて睨むやうに文字兵衞を見た

「お前さんは、浩齋さんぢやありませんか」

「——……」

「あッしは、萬太郎といふ子供から、かねがねお前さんのことを聞いてゐるんだが……」

「なに、萬太郎ですと?」

と、はじめて浩齋が、口をきいた

「あんたは、萬太郎を御存知か?」

「うむ。知つてゐる。萬太郎ばかりぢやねえ、織枝つて娘も……」

「織枝? あの娘もこの土地へ……?」

「さうだ。二人して、お前さんを探してゐますよ。あッしは、ヒヨンなことから二人と一緒の旅をつゞけて來たんだが……」

「一體あんたは、どこの誰方だらう?」

老人の目は、油斷なく光つてゐる。おのれに味方の敵い浩齋だ。どんな場合にも、彼の心の扉は、かたくなである

文字兵衞は、その相手の心持を察して、ほゝ笑んで

「おれア大阪大滿組の目明しで、隼の文字兵衞といふんだ。あッし一代を懸けて密貿易賊の召捕に、家も女房も捨てゝゐるんだが——」

荻窪の私邸に首相訪問
重要懇談を遂ぐ
外務陸軍側とも重要打合せ

蘭印へ!!
急がしい
小林商相

【東京廿六日同盟】蘭印に特派される小林商相は、同氏の出發が諸般の事情から極めて急速を要するので、廿五日午後一時四十分、荻窪の私邸に近衛首相を訪問、先づ小林商相から南方政策に關し日頃抱懐する意見を述べ、近衛首相との間に特派使節の使命權限等に就き又隨員の問題に就き、外交の根本問題にも觸れた重要會談を遂げ、同二時四十分辭去した、更に松岡外相は小林商相の辭去後、同四時荻窪の私邸に近衛公を訪問、蘭印特派使節派遣に就ての具體的外交方策に就て重要協議を爲し、同五時半辭去した、又小林商相は同四時、麹町の商相官邸に外務省の西歐亞局長の來邸を求め、隨員その他の問題に關し、協議したのち、同六時千駄ヶ谷の私邸に松岡外相を訪問、出發の日取り、特使の公式資格、蘭印問題に關する外交方針等に關し種々協議を爲し、同四十分辭去したが、次で松岡外相は私邸に大橋次官、西歐亞局長、武藤陸軍々務局長を招き隨員その他の問題に關し打合せを行つた

商相の事務代行
河田藏相に決定

【東京二十六日同盟】蘭印特派使節に内定した小林商相不在中の事務代行に關しては、内閣官制第九條の規定に基き河田藏相をして臨時攝任せしむる事となり、二十七日の定例閣議で正式決定、首相は直ちに宮中の御都合を伺つて葉山御用邸に伺候、上奏御裁可を仰ぐ筈である、

大藏大臣　河田　烈
被仰付臨時商工大臣事務管理

纖維關係輸出組合
近く合併の機運

【東京廿六日同盟】新經濟體制に即應し各種組合の整理統合を要望する聲が昂つてゐたが、最近商工省全國聯合組合に漸次統合する方針を持し、これが實現に努めてゐる、殊に纖維關係の輸出組合は種類別輸出組合聯合會の下に數個の地區別組合が存在、頗る煩雜を來してゐるが、既に絹、絹製品輸出組合では當局の慫慂により近く單一組合に合併することになつてゐるが、更に綿糸布、絹、人絹布等の輸出組合を合併せんとする運動が漸次表面化してゐる、然して商工省としては差當り種類別の單一組合に整理、必要なところには支部又は出張所を設けて統制事務の簡捷と公平を期する意嚮である

向井忠晴氏
バタビヤに着く

【バタビヤ廿六日同盟】蘭印訪問民間經濟代表の三井物産會長　井忠晴氏は廿六日午前熱田山丸でバタビヤに到着した

宜昌敗退の敵
再建の夢今や空し
わが荒鷲の猛爆に潰ゆ

【○○基地廿五日同盟】襄の宜昌作戰で大打撃を受け敗退した第五戰區の敵はその再建に狂奔し、最近漢水上流の軍事據點老河口に續々の軍需品を集積中なるを探知した我が帝鷲群は廿四、五の兩日に亘り同地を空襲し徹底的に爆碎した

伯國々籍取得に就て
準二世の場合は【2】

伯國々籍法第八條では「一ヲ証明スルニ非ラサレハ」歸化を許可しないと規定したるに反し、第九條では單に「歸化人ハ從前ノ國籍ヲ失フ」としてある、歸化前に屬してゐた國の法律がその國籍の喪失を許す、許さないに拘らず、伯國に歸化する事により從前の國籍を失ふのである、歸化以前本國政府に對し國民として如何なる義務を負ふて居た場合も歸化以后はその義務を負はないものであると云ふのである、以前の伯國國籍法では歸化人は歸化以前本國政府に對して負ひ居たる義務は歸化の後と雖も相變らず之を全ふす可き事が規定されてあつたが（一九〇八年六月十四日附令第六九四八號第三條）之と比較して見る時、第九條の意味がよく解る、即ち歸化申請者が本國法により國籍を離脱し得るか又は失ふかを証明せよと云ふのではない、それは同法第十九條一項に「判事ハ公開廷ニ於テ直接歸化人ニ對シ歸化証ヲ授與ス可シ、歸化人ハブラジル市民トシテソノ義務ニ服ス事及以前ノ國籍ヲ全ク破棄スル事ヲ誓ヒタルノ後歸化証ノ下附ヲ受ケルモノトス」と規定してある事を以てするも、充分察する事が出來る、從つて國籍喪失の關係は問題でない、問題は「既ニ義務ヲ負ヘル兵役法要求ヲ全フシタ事」を證明し得るか否かにある

ブラジルの國籍法前記第八條より見て廿一才に達した日本人が既に義務付けられてゐる兵役法の要求は何であるか、兵役法第一條に「帝國臣民タル男子ハ本法ノ定ムル所ニヨリ兵役ニ服ス」とあり、更に兵役に適せざる者の他（第三十五條）徴兵適齢に達したる時徴兵檢査を受け常備兵役に（第三十三條）適する者は徴集され現役に服さねばならぬ（現役に服する義務なきもの（國籍法第廿五條）は此處で分類されるのである、然し海外にある者は同兵役法第四十二條により徴兵延期願を毎年提出する事が唯一の義務であり滿三十七才に達する事により徴集を免除される（第五十三條）三十七才以前の歸化申請者は未だ兵役法の要求を全ふし終へたものと云はれない樣にも考へられるが、徴兵延期願は當事者自らによつてのみせねばならぬ事ではない、即ち第七十條及七十一條により戸主又は近親者が代つて提出してもよい、而して卅七才迄之をすれば徴兵は免除される歸化人は伯國政府に對し日本の國籍を破棄する事を誓つたのであるから、日本政府に對する徴兵延期願を提出する義務を果す可き直接の任に當らないのである、然し『此迄（歸化申請當時迄）義務であつた兵役法による要求を果した』事は事實である、自ら國籍を破棄したとは云へ日本の法律が國籍の喪失を認めない事により後日徴兵されるが如き問題は絶對に起らないから後日不都合の起る樣な事はない

時報原稿用紙

十五字詰二十行、紙質上等、體裁優美、最適の書き好い原稿用紙です
百マイニール　送料共
切手代用可

超短波

上海の英兵

上海駐屯の英兵三百八十名は廿五日午後フクンダ號にて香港に向つた

颱風襲來

東京中央氣象台廿六日午後五時三十分發表

第一報　廿五日午後三時九州東北東から七百二十ミリ、二十米突の速さを以て颱風が北東に向ひつゝある、内地に上陸するやも知れぬから、四國、東海道、關東南部は警戒を要す、

第二報　伊豆半島南端を通過した颱風は七百三十ミリ、三十米突の速さで北東に進み、廿六日午後九時頃伊豆七島を過ぎ夜半には銚子を過ぎ去る模樣、颱風中心より五十キロ以内では二十米、百キロ以内では十米の速さで進行中、低い土地は浸水し易いから注意を要す、

關東中等野球

關東中等野球三日目は廿五日午前八時から神宮球場に於て四試合を擧行

日大三中五―三橫濱實
早　實十―三川越中
桐生中　六―三橫濱商
豐島師十二―四千葉商

中等野球準決勝は廿六日擧行、早稻田實業對日大三中は早實先攻で開始、接戰の結果九對八で早實の勝、豐島師範對桐生中學戰は四回目になつて雨の爲め試合中止となつた、四回迄の兩軍得點三對零で豐島優勢

風見法相の第一聲

新政治體制に即應
司法部新體制　建設實行せん
廿六日全國控訴院檢事長會議

【東京二十六日同盟】風見法相就任後初の控訴院長檢事長會同は二十六日午前九時半より法相官邸に開かれ全國控訴院長、檢事長の他、風見法相、三宅次官以下各局長、大審院側より泉二院長、岩村檢事總長其の他出席、風見法相より就任の挨拶を兼ねて政府の新體制方針を詳述し支那事變の處理及び世界新秩序の建設に對應して司法府の受持つ職責も愈々重大さを加へた事を痛感する故に、司法部としても新體制に順應して職分奉公の誠を盡さねばならぬが、司法部の新體制は決して他からの指圖を受くべきでなく司法部自らが此の建設に當るべきである、新體制は強力政治を目指てる事勿論であるが、所謂官僚の強權政治ではない、本省としては劃一の一端に本づいて司法部新體制の建設實行に努力するが、各位におかれても一層局課を督勵し使命完遂に邁進されたいと要望し、次で三宅次官より司法部の諸計畫を説明した後自由討議の形式で司法部の新體制順應方針に就き午前午後に亘り、隔意なき意見の交換を行つた

（寫眞は風見法相）

“ポンドを敵に渡すな”
印度政廳の措置

【ボンベイ廿四日同盟】印度政廳は廿四日英本土に倣つてビルマを除く海外各地より準備銀行の許可なくして英蘭銀行券を輸入する事を禁止した、但し旅行者に就ては一人當りに最高十ポンドまでの携行が許可される

全國製粉配給會社
創立總會

【東京廿六日同盟】廿日より實施した小麥粉配給統制機構の指示に基く、一元的製粉共販機關の成立についてはその大綱が纏まつたので十月初旬日進、日本、日東、昭和、增田、東福、大阪の製粉協會理事者並に同協會專務理事橫山氏等の八名を發起人とし、全國製粉配給會社の創立總會を開催することゝなつた

新政治體制
第一回常任幹事會

【東京二十六日同盟】新體制創建の發足たる準備委員會は愈々來る二十八日首相官邸に於て、其の第一回總會を開く運びとなつたが、これが準備の第一回常任幹事會は、二十六日午後一時より首相官邸に開かれ、富田書記官長、村瀨法制局長官、武藤陸軍、阿部海軍兩軍務局長、小幡企劃院次長、後藤龍之助氏等參集、二十七日の閣議に近衞首相提議の新體制の基本理念を主要内容とする聲明案文並びに説明書の事務的再調整を行ひ、最後的な仕上げをなし、愼重打合せを遂げた

交通興亞版

道路の國勢調査
三年計畫で本年度は五國道

【東京發】重要物資の有無疏通を円滑ならしむべき交通體制、とりわけこれが基礎となる國内重要幹線道路を日滿支協同體といふ最高理想に基き再編成し、改造するとの見地から、内務省は八月一日を期し、三ケ年計畫で道路行政上劃期的な國道、重要府縣道の國勢調査を斷行した、まづ本年度としては日滿最短ルートたる東京―新潟と大阪―舞鶴の二國道、また日支間の最大幹線たる東京―大阪、大阪―下關、下關―福岡の三國道合計五國道を取上げある時間内における、ある地點の物資の通過量、輸送車の數ならびに種類など、自動車を目標に物の動きを中心として詳細に調査を行ひ、必要とあらばトラック專用道路の建設にも乘出すべき重要な基礎數字をはじき出さうといふ計畫である、これがため内務省は十五万円を投出し、全國八土木出張所と關係府縣係員を動員する準備を整へることになつた

陸軍部隊に協力
海鷲、頑敵を猛爆
安慶北東地區に輝く偉勳

【○○基地廿六日同盟】中支艦隊報道部發表　海軍航空部隊は、廿五日安慶北東五十キロの地點に於て陸軍部隊が頑強に抵抗する敵と激戰中との報に接し斷乎惡天候を冒して同方面に出動、友軍と對峙する敵四白に重爆撃を加へ、極めて甚大なる損害を與へたり敵は海鷲の猛攻に耐え兼ね一齊に敗走するや、更にこれに重爆彈の雨を浴びせ、各處に潰滅的打撃を與へたり

三井の
人事異動

【東京廿六日同盟】三井銀行本店外國營業部長須之内啓次郎氏は三井生命常務取締役に拔擢され、廿六日の總會で正式決定した

讀め「子供の園」！

餘錄

●ナチス○○部隊の活動を恐れてこれが豫防策に躍起となつてゐるロンドン警視廳ではスパイ活動防止のため婦人逆間牒を養成することゝなり、「氣受けのよい神經鋭敏な女性」を求むることになつた、この婦人逆間牒の採用資格は二十四才から三十五才までの未婚婦人である

一定期間訓練の上は在英の外人や歸還兵士の集まるナイトクラブに出入して凄腕を振ふそうだが、この女探偵に檢擧されたり凄腕を振はれたりするのを光榮としたり、それを待つてゐるやうな不心得者が出なければよいが、危いものだ、そして逆間牒の更に逆の間牒でも働かれでもすると、愈々事は面倒になる、折角の名案が迷案にならねばよいが

●アジアはアジア人の手に…俺もアジア人だぞ、日本人は正直だ、今後は友だちになるとスターリンがおつしやつた

●敵はぬ時の神頼み、英國頻りに法皇樣の袖を引いて御座る、ソ聯の放送

DR. HEITOR FENICIO
Av. São João 536 6º andar sala 2
Fone 4-1188 — São Paulo

淋病
最新治療法ケタリング法を適用すれば如何なる淋病も極短期間に完全に治癒致します
廉價

社告

新申込（新聞新購讀）
日伯兩語で住所姓名を御明記下さること

轉居
郵函變更
發送方法變更

等を通知下さる時は必ず新舊共に住所姓名を御明記下さる樣以上御願まで

伯剌西爾時報社
發送部

Curso Tecnico de Classificação de Algodão
DA
PRIMEIRA ESCOLA DE TECELAGEM
Registrada na Sup. do Ensino Profícional
Inicio a 4 de Setembro - Horarios faceis -
Mensalidades Modicas. Eficiente ensino
tambem por CORRESPONDENCIA
EXPEDIENTE DAS 19 ATÉ 22 HORAS
Rua Piratininga, 283 - São Paulo

◎専門醫ご連絡も合理的に
如何なる難病も切らず短日輕費で治す
東洋醫學出
鍼灸專門
中村物理醫學士
體驗二十有五年　「リンス市シネマ前モデルナ寫眞館内」

旅館新潟
謹啓　各位益々御隆盛の段慶賀の至りに存じます陳者當館儀皆樣の御引立により日々繁昌致し居りますは偏に各位の御厚情の賜と深く御禮申上げます就いては此の度室内の一部改築を致し其の他總ての點に於て皆樣の御滿足を戴ける樣準備相整へお待ち致して居ります何卒倍舊の御引立を賜り度く御願ひ申上げます
聖市コンデ・デ・サルゼーダス街一五九番
電話　二―七三〇八
館主　重田ツキ子

蟻殺しには
アガペアマ殺蟻劑
特點は水を用ひず機械を使用せず
點火の用なし
各地で使用、其効果百パーセント

蚜虫殺しには
アフイス殺虫劑

農藥粘着劑として
カゼイン石灰

其他アルセニアツト・デ・シユンボ
アルセニコ・ブランコの在庫豐富にあります

日伯產業會社
商事部
Rua Silveira Martins, 72
Caixa Postal, 3329 - S. Paulo

昔
肝油を服ませたいが、
子供が嫌がるから……
と言つて見合はした

今
肝油ハリバで樂々と
目的を達して居る

それは
一、豆粒程の一個で肝油一茶匙に相當する
二、未だ曾つて類例のない油塊の糖皮粒
三、小さい兒童でもツルリと喜こんで嚥下する
四、實際に良く效く（强度の鳥目が十粒で輕快の例あり）
五、愉快に服めるから永續きする

どんな人に効く？
◎風邪にかゝり易い人
◎三四十歳位で精力のない人
◎骨骼の弱々しい子供、青年
◎肺肋膜の弱い人
◎姙娠中及産後
◎精力絶倫を望む活動家
●長命を欲する人

◆各地有名藥局店に有り
◆御不便な地方の方々は直接弊店へ御送金下さい、一個でも二個でも早速御屆け致します

藥價
一瓶（大人約一月分 子供約二月分）三十三ミル

大人も子供も
風邪を引かぬよう
ハリバを服みませう

エビオス
ハリバ
伯國總代理店
西谷商會
NISHITANI & CIA. LTDA.
S. PAULO: R. do Carmo, 400/414 - Caixa P. 2748
R I O: R. São Pedro, 208 - Caixa P. 1134

逸るパ軍三連覇の道を阻み "必死ノロ"に輝く勝利！
擡頭サンパウロ僅少の差で敗れ
第九回全伯邦人陸上競技大會終る

2600

榮光輝やく皇紀二千六百年！銃後青年の意氣軒昂たるものあるを示さんとする第九回全伯邦人陸上競技大會第二日は、一昨二十五日午后一時半毎大會に見るが如き寒冷の氣全くなく集ひ寄つた觀衆戰前の興奮に寧ろ熱氣さへ覺えるチエテ競技場に開かれた、この腕！この脚！折れなば折れよ……培ひ選ばれた鄕黨のために陸の若人百七十が全身これ爭鬪の火となつて一躍一投に全精全靈を傾け盡し、一種目は一種目と織りなす若き日の感激圖繪に、敗者への淚……勝者へ贈る讃美……大ドームを埋めた觀衆の興奮もまた頂點へと達して行く……

榮光輝く大優勝旗 森本主將の手に！
閉會式嚴肅に行はる

敗れてなほ勝者を讃ふ

今年も又王座を狙つたパ軍も二日目は不調を見せて漸次ノロとの差を大きくしパ軍の不振につけ込み終始ノロに追ひ迫つたサ軍の健鬪も空しく、三年振りに凱歌はノロエステ軍に擧つた、かくて暮色漸く至らんとする午后五時半、中央審判台前に全選手整列し燦たる大優勝旗は成瀬領事の手によりノロ軍主將森本君に授與された、瞬間ドット起る拍手、敗れてなほ勝者へ送る讃辭！誰かこれ櫻なくして見られるものぞ、續いて成瀬領事の挨拶あり、野村副審判長の閉會の辭あつてこゝに目出度く第九回全伯邦人陸上競技大會の幕を閉じた

戰ひの跡

記錄中括孤(ノ)ノロエステ(サ)サンパウロ(パ)パウリスタ(ソ)ソロカバナ(北)パラナ(モ)モヂアナ(南)南聖を示す

百米決勝

1峯(サ)十一秒二　2島田(サ)十一秒六　3林(ノ)　4井出(サ)　5菊池(北)　6日野(ノ)大會第二日最初の得點馬たる六名は各々自軍の志氣に關する大切なレースだけに愼重に構えてスタートよ、ワアーッと觀衆總立ちの中に三〇米峯、島田同じ、四〇米より峯出で島田、林、菊池の必死の猛追を輕く押へて勝つ、島田との差約四米

八百米決勝

1杉浦(ノ)二分〇六秒六　2山中(イ)二分〇七秒　3石田(ノ)　4淺岡(パ)　5田中(パ)　6平田(サ)二周目パ軍二走者をノロの山中、石田執拗に押へ自軍のホープ杉浦を守る策戰果然第二コーナーで杉浦出でそのまゝラストを快走して勝つ、石田疲れ五位に落ちたが直線に入つて奔命に淺岡を追ひゴール前十米で拔く、逞しきかなノロ三鬪士

百十米障碍決勝

1島田(サ)十六秒二　2安田(ノ)十七秒　3神田(パ)　4西丸(パ)　5和田(サ)　6古川(ノ)島田樂勝す、安田焦つて三台を倒したが充分の素質あり、年も若く脚氣もあり將來に期待をかけらる

圓盤投

1森本(ノ)三五米四一　2玉置(ノ)三四米七二　3牧野兒(パ)三二米六六　4小笠原(北)三二米一四　5巽(サ)三二米〇二　6牧野弟(パ)三一米〇八、牧野兒腕を痛めて振はずノロの二雄に敗る

棒高跳

1石田(サ)三米八〇　2長瀬(サ)三米七〇　3池森(サ)三米七〇　4朝倉(北)三米四〇　5中島(パ)三米三〇　6田本(パ)三米三〇三米三〇より開始、三米四〇で中島、田本、有馬表落ち、朝倉、池森、長瀬、石田の四名殘り、五〇には朝倉先づ落ち、池森二回目にパス、石田、長瀬一回で跳ぶ、六〇米は三名共に一回でパス、小軀長瀬好調を示し七〇も槊に一回で跳び、石田も余裕を見せて通過、池森二回目に跳んでバーは愈々三米八〇に上げられた、池森、長瀬には未踏の高さ、好調の二名も實力以上とて四回共失敗石田四回に跳んで九〇を試みたが成らずこの日强ひ追風を受け終始バーが動搖してみんな苦戰した、殊に突き放しの强い石田には不利で若しあの强風がなかつたら九〇を征服したに違ひない

千五百米決勝

1石田(ノ)四分三〇秒三　2杉浦(ノ)四分三二秒六　3北田(パ)　4板敷(サ)　5松本(ノ)　6廣瀬(サ)ノロ依然强く杉浦は最終回直線コースで北田を拔いて三名共に入賞

二百米決勝

1峯(サ)二二秒八　2林(ノ)二三秒六　3林田(パ)井出(サ)　4池田(パ)　5日野(ノ)好調の峯に記錄の更新を期待したが、疲勞のためか幾分ラスト落ち自己の保持するタイムより出ず

槍投

1池上(ノ)五四米〇二　2牧野兒(パ)五三米九八　3沖山(ノ)五一米二二　4犬丸(パ)五〇米四五　5谷垣(サ)五〇米四三　6清水(北)四九米六八、堂々七回の連續優勝を遂げた牧野如何に腕に負傷する共試合開始直前の練習に五五米のライン近く投げてゐたし誰しも八連勝を豫想したがノロの新進池上に押さへられ淚を呑む

一萬米

1小田(ソ)三五分四九秒六　2武島(ノ)三五分五六秒九　3鈴木(ノ)　4安田(パ)　5前田(ノ)　6岩野(パ)第一日の五千米に敗れた小田は已れの名にかけてもと憤起し執拗に喰ひ下る、ノロ三名を斥け二位との差三十米をもつて三年連覇を遂げた

三段跳

"燦たり跳躍"ニッポン" 四者共邦人最高記錄

1藤澤(サ)一四米四一・五　2松原(パ)一四米四〇　3宮田(サ)一四米二二　4越智(パ)十三米八六(以上大會新に邦人最高記錄)　5有森(ノ)十三米七六　6牧野弟(パ)十三米六五、南部さん有難う貴方の辛苦も立派に實を結び三段跳は劃期的飛躍を遂げました

千六百米繼走

1パウリスタ三分三七秒一　2サンパウロ　3ノロエステ　4パラナ　5モヂアナ　5南聖、大會掉尾の一戰パ、サ、ノロの三軍脚も碎けろ腕も折れよと物凄い接戰を演じたが、パ軍の鮮かなタッチはサ軍第四走者峯の急追も及ばず、終始不振をつゞけたパウリスタ軍も立派に最後を飾つた

第二日各種目得點表

	ノ	サ	モ	北	南	パ	ソ
百米	5	15		2			
二百米	6	10				6	
八百米	16	1				5	
千五百	14	4				4	
一萬米	11					4	7
百十障	6	9				7	
千六百繼走	8	10	4	6	2	14	
三段跳	2	11				9	
棒高跳		16		3		3	
圓盤投	12	2		3		5	
槍投	11	2		1		8	
合計	91	80	4	15	2	65	7

各軍の得點表

チーム	第一日	第二日	合計	順位
ノロエステ	四五	九一	一三六	一位
サンパウロ	四三	八〇	一二三	二位
パウリスタ	四六	六五	一一一	三位
北パラナ	九	一五	二四	四位
ソロカバナ	五	七	一二	五位
モヂアナ	四	四	八	六位
南聖	二	二	四	七位

雜記帖

◆ハバナ汎米會議に出席した亞國代表が去る廿二日リオに寄港したのを機會に大阪商船ブエノス代理人アントニオ・ソーザ氏は一行をバラセ、ホテルに招待し桑島大使紹介の下に盛大な歡迎宴を催した

◆

戰爭の爲皮革類が缺乏したので日本では下駄が流行してるが皮革の有り餘るブラジルでは木製踵の布製の靴か木履か判別の出來ない變體靴が流行してゐる

◆

數日前ベンニャ方面へ向ふ高壓線の鐵柱の上で双眼鏡を持つて暫しあたりの景色に見とれてゐた薄野某(十九)は降りぎはに誤つて高壓線にふれ即死した

◆

リオの病院では戰爭の爲め肝油が騰貴し品薄となつたので病人へ肝油の代りに棉實油を使用してゐた事が判り、衛生局から罰金に課せられた

◇

日本輸出工藝聯合會の那須氏はその後市場調査中の處仕事も略一段落を告げたので、愈々退聖する事になり、昨夜邦字新聞記者をサンジョアン街三四七のレストランテ・ペリヤソに招待、別れの宴を張つた

◆

黑石本社長の胸像贈呈式は時報創立記念日の卅一日午後四時から印刷工場大廣間で敬慕會主催で行はれる事になつた

使命は重し
頑張れスポーツ代表！
母國派遣陸上七代表決る

去る二十五日午後八時より日本倶樂部に於て在伯邦人体育協會本部役員及び地方理事集合して既報の神宮大會派遣邦人陸上選手の詮衡會を開いた、先づ野村氏起つて今回の派遣についの經路を說明し、これが實施に盡した南部忠平氏及田川、藤平兩氏の努力に對し感謝の辭を述べ、選手詮衡に關しては各々愼重なる態度を持して藤平君を座長として議を進められたいと結んで着席、藤平氏より提示された詮衡要項

一、記錄（本大會のみならず從來の記錄も參照）　二、技術　三、將來性　四、人格　五、家庭　六、地域の關係等に基き

豫め體協本部役員によつて選出された峯、石田、小田、島田、宮田、藤澤、有森、松原、越智、牧野、森本、玉置の中から更に詮衡のメスをふるひ、詮衡員愼重に協議を進め嚴選に嚴選を重ねた結果、白羽の矢は左の六名に立てられ監督は既報の井上氏に決定、こゝに全伯陸競ファンの關心の的であつた日本派遣選手も芽出度く陣容が整つた

監督井上清一氏（東京府出身）、主將島田二郎君（奈良縣出身）、種目—十種競技　選手峯定實君（福岡縣出身）、種目—百、二百、四百米　同石田登君（福岡縣出身）種目—棒高跳　同小田幸太郎君（伯國生れ、廣島縣）種目—五千、一万　同玉置清君（伯國生れ、三重縣）種目—砲丸投、円盤投、槍投　同松原宗高君（愛媛縣出身）種目—巾跳、高跳、三段

尚派遣經費捻出の件も議し大半は本部で整つたが爾不足分は各地方でそれぞれ分擔することになつた（寫眞は上から井上、島田、峯、玉置、小田の五君）

酸鼻を極めた慘劇
留守居の夫人を殺害
その儘姿をくらます

強盜？

毎年の事ながら收穫期の前後ともなれば横暴不逞のやから街に巷に跳梁して酸鼻を極むる慘劇を演じ、鬼畜も顰蹙するが如き犯行を敢てする、恐慌、戰慄まことに心膽を寒からしむるものがあるお互に晝夜をわかたず、それらの隙に乘ぜられぬやう各自が警戒せなければならない

リンス驛奧約二十キロの地點タボカル耕地内在住、山口縣人松下源太郎氏夫人コマ（四七）さんは去る廿二日午後五時頃、家族は約一キロ位のカフエザールに就働只一人留守中に、何者かにマッシャード柄と鋭利な刃物で頭部を滅多切りにされ、鮮血邊りを染め虫の息でカマの脇に打倒れ居るのをもと同家の契約者であつたアバニヤンダーバ驛に居る、阪東氏が久し振りに同耕地を訪問立寄り家は開け放しであるが、人氣がないので隣りの阿部氏宅へ行かんとチラット窓より覗くと土間に女の足が見えたので、人間の豫感とでも云ふものか妙に胸が騷ぎ這入つて見ると瀕死の重傷を負ふて倒れて居る物凄い光景にハット度膽を拔かれ、これは大變と約二十メートル位のカマラーダ小屋前にセンタしてゐる二人の黑人カマラーダを呼んで家族へ急報する一方ファゼンダより電話を以てその筋へ屆け出たと同時に、應急手當をなしリンスサンタカーザ病院に運び手當をつくしたが効なく遂に同十二時頃死亡した

強盜の所爲か

同耕地附近は伯人の大耕地で松下氏は同耕地に十年以上も居りインプレティロとして耕主より多大な信用あり、日本人數家族も同氏と契約して入耕して居る狀態にて他より怨みを買ふ事絶對に無く、現場にはマッシャード柄龍にファカを遺棄して家中を掻き探し衣類等が散亂してゐる處を見ると、棉作當時使つた勝手知つた不良カマラーダの所爲と推察され平常同妻女が一人留守してゐるのを知り、強盜の目的で兇行は午後二時頃密に忍び込みこの慘劇を演じたものと斷定されてゐる

誰れが犯人？
有力な嫌疑者逮捕

リンス警察では時を移さず犯人搜査を行ひ前記カマラーダ小屋にセンタして居た黑人並びに同所附近に居る前科者三人を逮捕し取調べ中である、尚被害品は品物には目もくれず現金を探した模樣なるも賊も慌てたものか金は探し得ず鐵砲のみ盜られ居る事が後に判明した

松下氏は前記の如くタボカル耕地に多年の間辛棒し耕主一般よりも信用篤く、相當の貯蓄もあり、近い内に日本を訪問する豫定であつたのが計らずもこの非業の最後を遂げたのである、又一般より同情が集つて居る

衆議員南米視察團の聖市滯在日程決る

衆議員南米視察團の一行は愈々來る廿九日午後二時半亞國より空路着聖する事になつた尚ほ一行中の石坂、本田兩代議士は寸暇をさいて卅日午後六時聖市發の列車でソロカバナを出發、バストス、マリリア方面を視察する事になつたプログラムは次の通り

八月廿九日（木）午後二時半亞國より空路（コンドル機）聖市着、ホテル・エスプラナーダ止宿、聯邦執政官訪問（時間未定）午後六時新聞記者共同會見　午後七時總領事代理成瀬領事主催晩餐會（官邸）

卅日（金）午前八時三十分聖市發、十時十七分カンピーナス驛着、東山農場視察、午後四時二分カンピーナス發、五時五十一分聖市着、午後七時在留邦人歡迎晩餐會（日本倶樂部）

卅一日（土）市内外視察、午前未定、午後產組關係施設及びコチア方面視察　午後七時金曜會主催晩餐會

九月一日（日）市内外見物、午前日本病院、ブタンタン、午後未定、正午伯人實業家ニコリノ・ベービー氏招待午餐會、午後七時宮腰海興支店長招待晩餐會

二日（月）午前—自由行動、（棉花格付所）午後五時半總領事代理成瀬領事主催内外人招待コクテル（官邸）

三日（火）午前八時空路（ヴアスプ）リオに向ふ

Instituto XV de Novembro
Rua da Liberdade, 57
ポ語及外語教授
月一$〇〇〇
タイプライター科

歸化、財產目錄作成、取立、抵當に關する御用は左記へ
DR. RANGEL
Rua Santa Tereza 19
Phone. 24076

求
青年十六、七才より二十二、三才迄七、八名
セントラール線イタケーラ日本人植民地
乾果樹園

日本土產には
トカゲ、ヘビ、ワニ皮類及び細工物
弓場井製造所
ルア・マジョル・ヂョーゴ五六三

賣シチオ
中央線モジ驛より十キロ面積六域附ユーカリ果樹茶其他水便道路便他に比なし右二域にても割賣す委細面談御用の向は左記へ
聖市タバチンゲーラ街三五
電話武—三五一四ミツワ旅館

歯科 古澤
ブタンタン大通り
中間・コチア道の向側
エステヴァン・ロッペス街一七

月、水、金曜日
粂田歯科
ピネイロス、カルデアル
アルコヴェルデ二六五一番
午前八時より
午後八時まで

讀め時報!!

子守さん雇ひ度し
コンデ・デ・サルゼーダス街五七
クストレーラ 夏枝

白色レグホーン
初生雛 中雛 優良種
セントラル線モヂ・ダス・クルーゼス、カイシヤ五尾畑
(カベーラ街道六キロ)

蓄音器とレコードは
專門のアイチクで
古レコード高價買入れ及び附屬品の修理
三浦愛蓄堂
R. DR. LUND. 29

貸家
セントロに五分の近距離、三室、ベランダ、台所、浴室附の住宅を二百五十軒で貸したし、リベルダーデ區ペドローゾ街三七〇
月曜後何時でも相談に應ず

外國人登錄なら
迅速を誇る左記へ
ZINCIO
Rua Santa Tereza 19
Phone 2.4076

急募
經驗の有無を問はず
至急二、三名入用
チンツラリーア
オリエンタル
コンソラソン街一二四八番
電話四—一九五六

求
田舍出の青少年二、三名
小守さん一名入用
チンツラリーア
カーザ カピタル
コンデ・ド・ピニヤール九四番
電話二—一一四〇

謹告

拜啓　各位益々御清穆奉大賀候　陳者豫て報告ヶ兼ね御案内申上置候黑石社長胸像贈呈式を來る八月三十一日午後四時伯剌西爾時報社内に於て擧行可致候間御繁忙中甚だ恐入り候得共万障御繰合せ御出席被成下度願上候　尚式後同日午後六時より日本倶樂部に於て黑石社長答禮の小宴を催すことに相成居候間何卒御出席の榮を賜り度右重ねて以紙上御案内申上候　敬具

昭和十五年八月廿七日

黑石社長敬慕會

會員諸彥各位

荊妻コマ儀二十二日自宅に於て不慮の災厄に遭遇し直ちにリンス市サンタカーザへ入院百方手を盡し候へ共醫藥の効なく同日午後十二時逝去廿四日午後四時半出棺リンス共同墓地へ埋葬仕り候間生前辱知諸賢に謹告仕り候

追而葬儀の際は遠路態々御會葬下され亦御鄭重なる御弔問を賜り誠に有難く厚く御禮申上候右乍略儀紙上を以つて御挨拶まで如斯御座候

昭和拾五年八月廿四日

夫　松下源太郎
長男　角太郎
次女　ノブ子
三女　ヨシエ
弟　藤村恒次
妻　ミサト
友人代表　多羅馬鐵輔
德木彌三郎
山中信一
瀧本時之進
濱崎末次
増山房吉
阿部千万太
タボカル代表　山根營吉
渡部佐市
和湖嘉實
田中喜平

石材所
Y. UTIHATA
内畠祥光

墓石 挽臼
記念碑 石像
石燈籠 銅像
其の他美術彫刻

聖市コンデ・デ・サルゼーダス街220 ピーラ2
郵函 1850　電話 2.0306
工場 聖市エスツダンテス街 427

KANAKAO S/A
新入荷 リオ・グランデ・マタドル肥料
英國製硫酸銅
肥料、農具
藥品、ニカワ
カナカオ化學工業株式會社
サンパウロ市テオドロ・サンパイオ街二七七六番
郵函 二一八六
電話 八・二五八七
支店 イタプラ・デ・ミランダ街一七
電話 二・六六三七

Redação - Rua Fagundes, 196
Telephone 7-4670
Caixa Postal H
Director M. Samesima

NOTICIAS DO BRASIL

Proprietario SEISAKU KUROISHI

Assignatura Anno . . . . 60$000
» Semestre . . 30$000
Numero de dia . . . 300 reis

Gerente S. Kuroishi
Redator-chefe M. Yendo

ANNO XXIII S. Paulo, — TERÇA FEIRA 27 de AGOSTO de 1940 DIARIO No.2268

Edição Brasileira

Traducção dos artigos principaes em lingua japoneza

Mais de 1.500 bombas lançadas, ontem, sobre a Inglaterra

LONDRES, 25 (Domei) — Terrivel batalha aérea foi travada hoje sobre as Ilhas Britanicas. Os aviões germanicos, em grande numero, tentaram atravessar a costa com Dorset, mas foram repelidos pelos caçadores da R. A. F., e perderam no minimo 21 aparelhos. Do lado britânico 4 aviões se perderam mas 3 pilotos conseguiram salvar-se em paraquedas.

Esse ataque foi levado a efeito depois de um dia relativamente calmo durante o qual poucos foram os aviões solitarios as bombas sobre as ilhas Scilly e o sul do Paiz de Gales. Os danos materiais não foram grandes mas várias pessoas morreram e outras ficaram feridas. Sobre o paiz de Galles os alemães perderam um avião de bombardeio pesado.

Os totais completos de ontem indicam que as perdas germanicas não foram de 45 aviões abatidos, mas de 50: cinco aparelhos suplementares foram abatidos pelas baterias terrestres.

Durante um combate aéreo travado hoje sobre as nuvens de uma região [illegible] de sudeste, 2 aparelhos germânicos foram abatidos e um terceiro danificado seriamente.

Logo que os agressores foram assinalados os caçadores da R. A. F. alçaram vôo e desappareceram nas nuvens que cobriam o céu. Poucos minutos mais tarde dois «Messerchmitt» caíam em chamas no mar. Um terceiro aparelho, visivelmente danificado, tentou ganhar a costa francesa. Espessa fumaça negra se desprendia dele quando desapareceu em direção do cabo Gris Nez.

As ultimas informações chegadas ao Ministério do Ar indicavam que 39 aparelhos inimigos haviam sido abatidos durante os reides de hoje contra diversos pontos das Ilhas Britqnicas.

BOMBAS SOBRE A INGLATERRA

BERLIM, 26 (Domei) — (Urgente) — Aviões alemães despejaram no dia de domingo, sobre a Inglaterra, mais de 1.500 bombas explosivas e incendiárias. O peso das bombas lançadas sobre a Grã-Bretanha é de... 50.000 quilos.

A GUERRA E' MOVIMENTO...

Nem de proposito... Em nosso artiguete de hontem, estranhamos que não tivesse entrado em acção, na offensiva contra a Inglaterra, a artilharia pesada allemã. E como que para desfazer a nossa estranheza, o telegrapho nos annunciou que foi atacado, no meio do canal da Mancha, um comboio de navios mercantes, devidamente acompanhado por navios de guerra. Não se póde dizer que fomos completamente desmentidos. Os nossos timidos reparos não falavam dos effeitos dos tiros em aguas do canal, e sim em terras do outra banda. Era este o objectivo dos tedescos noutras éras; era esse o objectivo, segundo alardearam, dos actuaes governantes do Reich. Se os comboios logram navegar nesse estreito, torna-se pre[illegible] o seu dominio [illegible] antes. Varios criticos divergem agora e abertamente, do optimismo dos germanicos quanto ao exito do emprego de canhões de longo alcance. E provavel que assistam fortes razões a taes criticos. A verdade é que, depois de 70, elles confiaram nessa arma para executar o seu programma. Tiveram em mente, daquella data até ha pouco, as palavras de Bismarck: «A artilharia será a arma decisiva nas guerras futuras». Com o progresso da aeronautica os generaes desse paiz mudaram de idéas. O dito do «chanceller de ferro», tido como o precursor do totalitarismo, devia ser corrigido: em vez de artilharia, devia-se empregar aviação. Com este, na realidade, os expansionistas lograram tomar a Noruega, Dinamarca, Belgica e parte da França. Mas, neste ultimo paiz houve mister arrastar, para a linha «Weygand», algumas carretas. Ao que parece o canal da Mancha é um pouco differente dessa linha de [illegible] terrestres em que se travou uma das maiores batalhas.

Apesar de terem diminuido os ataques aereos, os britannicos não se mostram convencidos. O ministro da Aeronautica, sr. Archibald Sinclair, continua a exhortar os seus patricios em armas a uma acurada vigilancia. O ministro do interior, sr. Anderson, por outras palavras fez o mesmo na Camara dos Communs. E os pilotos da Frota Aerea, para se mexerem realisam reides ás posições inimigas. Verifica-se, dest'arte, que os habitantes das ilhas evitam uma immobilidade, nefasta como foi aquella que durante oito longos mezes reinou na fronteira do Rheno. E tem que ser assim mesmo. A Gran-Bretanha encontra-se na situação da Allemanha quando resolveu, de 33 em diante, nullificar o Tratado de Versalhes, a grande injustiça do seculo. O Partido Nacional-Socialista, fundamentalmente revolucionario, tinha por lemma a maxima de Danton, «acção, acção e sempre acção». Ao mesmo tempo que intensificava os preparativos bellicos, por vias diplomaticas e golpes audaciosos ia alargando a sua influencia para além dos limites que haviam traçado para a nação. Eis os seus principaes feitos: occupação da zona desmilitarisada, entrada em Vienna, esphacelamento da Tchecoslovania. Já com os seus arsenaes repletos de armas, com aviação, tanques e o resto, os dirigentes do partido cuidaram da etapa final, que seria a derrota das liber[al]-democracias mais renitentes. Algumas cahiram vencidas irremissivelmente. Embora ferida, a Gran-Bretanha ficou de pé, animosa, intrepida, tendo contido o adversario no mar e nos doze dias mais recentes, até mesmo no ar, em que ainda não estava muito apparelhada. Ella entrou tambem numa phase de preparo intensivo. Vae-se defendendo, e portanto adextrando os seus jovens para os embates. Vae produzindo mais material necessario e portanto aproveitando toda a energia e capacidade dos elementos da sociedade. Os seus estadistas, os de dentro e os de fora, concordam em admittir uma longa luta. O sr. Winston Churchill, em seu discurso allude a planos de guerra que serão executados daqui a dois annos. Hore Belisha, ex-ministro da Guerra, lembra a conveniencia de utilisar os desempregados, que se elevam a oitocentos mil, tal como fizeram os chefes da Allemanha, dois annos antes de deflagrar o conflicto.

E como irá proceder o «Reich» ante as disposições do seu inimigo? Pelejará com a sua esquadra e a sua aviação em que não empregará senão milhares de homens, dos milhões e milhões dos aptos para os combates? Nas guerras napoleonicas, Pitt e seus auxiliares para desviarem a attenção do seu rival, moveram os cordelinhos para que se formasse, na retaguarda do acampamento de Boulogne, uma poderosa alliança politica e militar entre a Russia e Austria. Mas, nesta contenda, varios acontecimentos indicam que não se tornará necessario, por parte dos inglezes uma acção diplomatica, visando o mesmo fim. Os mentores germanicos são os primeiros a reconhecer que representa um perigo a [illegible] entre soldados validos, estudantes de aviões, que, em poucas semanas, conheceram os maiores triumphos. Os [illegible] mentores se agitam e se esforçam para movimentar as suas tropas. Para que lado? Para a peninsula Iberica? Para a peninsula dos Balkans? [illegible] para uma [illegible] o que servirá de pretexto para interromper umas hostilidades por ora quasi inuteis, contra a Inglaterra. Na antiga peninsula que foi o paiol de polvora, pelos motivos a força de inercia tem atrapalhado os planos para uma expansão [illegible]. A Rumania vae cedendo terreno palmo a palmo, de vagar é certo, mas cedendo sempre: ora um traço de terra para a Hungria, ora um tracto de terra para a Bulgaria. Como se o rei Carol e seus conselheiros houvessem adoptado a tactica mystica da «não resistencia», pregada pelo mahatma Gandhi. Nos confins do continente, com muito equilibrio, a Turquia redobra de cautelas, pois que joga com todos os trunfos, inclusive os dois teutonicos, para que o paiz não seja alcançado por nenhum dos belligerantes.

Nestas condições, ainda tem cabimento a pergunta, que num destes dias formulamos: de que tarefa se incumbira, daqui até ao fim, o immenso exercito germanico, de milhões e milhões de soldados?

NOTICIARIO ESTRANGEIRO DO «NOTICIAS DO BRASIL» E' FORNECIDO PELA AGENCIA TELEGRAPHICA «DOMEI» JAPONEZA

LEIA O NOSSO
KODOMO NO SONO
Suplemento do jornal "Noticias do Brasil"

農業

休閑地の利用法

數々の利益を收める

—ムクナ豆を植えよ—

今年植えつけの棉は見込みがあるかどうか、刻下の大問題となつてゐる、農家としては土地準備作業を前にして御心配は當然である、若しも棉は出來るだけ手控えにして、自分の手だけでやると決心をした際、余つた土地は決して其の儘放置して雜草は生さないで下さい

〝大體〟

雜草の類は根が固すぎるが普通であり、又一度種を落すと後仕末が洵に大變、アマルゴーゾの侵入でも受けた日には目も當られない、止むを得ぬから次の年には火を入れる、この順序で聖州の土地はどれ程荒れ果てたか數へ知れない、他人の土地なら時には萬止むを得ぬこともあらうが自分の土地をこの手で荒すは馬鹿氣の至りである

何物も植える見込みの無い土地にはムクナ豆…與地同胞間では近頃肥豆と通り名…を植えるが最も便利得用である、その効用を申上げると次の通り

一、種の量は至極少くて濟む値段も安い、雜草壓へなら二米×一米で充分、一コーバ三ケの種を下し十キロもあれば有余る（城當り）

一、發芽後一回、畦間をカルピデーラでリンパして置けば翌年冬まで一切世話は掛らない

一、棉まき以前にざつとした世話は一通り出來て本作には邪魔にならない

一、雨期になつても土流れは完全に止り、雜草等その旺盛な蔓に壓へられて窒息する

一、利用する氣なら開花頃刈り採つて豚の青餌、牛馬等にはザット乾て與へると良き餌ともなる、刈取りの際枝先きだけに止めて置くと三、回は取れる

一、雨期明けに刈り取り、ザット乾しカフエーザルの山立てにすれば良き肥料となる

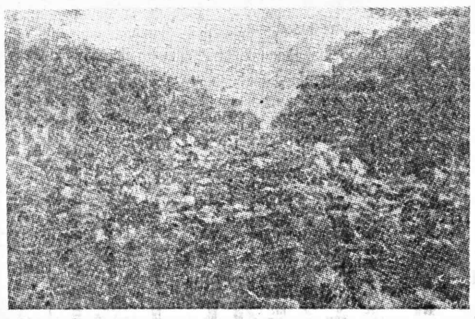
一、種取りは簡單に出來る、四ケ月で開花、五ケ月で種となる、放つて置け種が落ちて數年間は世話が燒けないで濟む

一、右の効用がある上翌年は地力が著しく恢復し、土地が柔かくなる

一、カフエー四本の中央に植えて置くも良い

〝等々〟

良いことづくめ、土地も砂地からローシヤの粘土まで少しも選り好みがない、聖州では綠肥としてはこれの右に出るものは無いと、實驗から決つた、品種は黑種、白種とあり、黑種が一番良いとなつてゐる



珈琲綠肥用ムクナ豆

時の科學

ホルモンと植物

時代の農業基礎

阪大教授古武博士談

日本の生物化學はこゝ二十年ほどの間に大進歩を遂げた、それは微量有効物質として知られてゐるヴイタミン、ホルモンおよび酵素の化學が段々明かとなり從來純粹にすることが出來なかつた幾多のヴイタミン、ホルモンなどが漸次化學的純粹に取出され、しかもその多くのものが結晶性に得られるやうになつたからである

ついこの間まではヴイタミンとホルモンと酵素とは各別個の範疇に屬するものと考へられてゐたのであるが、今日ではさうでなく、これら物質はその生成ならびにその作用の關係において互に接近したもので、殊にヴイタミンとホルモンとを區別する必要もなくまた或る酵素の成分中にはヴイタミンが含有せられてゐるものもあることが分つて來たので、いよ／＼ヴイタミン、ホルモン、酵素などの微量有効物質を一般に**作用物質**と總稱するに至つてゐるのである、從來動植物界において單に刺戟と呼ばれてゐたものもしば／＼一定の作用物質によつて介せられてゐることもまた今日明かになつた

斯かる作用物質の範圍においで殊に私どもの興味を惹くものはオランダのケーグルによつて研究せられてゐる植物ホルモン、即ちアウキシンと名づけられてゐるものである

アウキシンは植物の成長ホルモンで、その中にAアウキシンとBアウキシンとヘテロアウキシンと稱へられてゐる三物質がある、これらアウキシンはそれ／＼純粹結晶性に分離せられ、その化學的構造まで明かになつてゐる、アウキシンはすべて非常に少量で有効なもので一：一〇〇，〇〇〇，〇〇〇くらゐの稀釋において作用することが出來る

ケーグルはなほ麥酒釀母および卵黄から非常に微量で釀母の發育增殖を起す物質を結晶性に取出し、これをビオチンと呼んでゐる、この物質は一：四〇〇，〇〇〇，〇〇〇まで稀釋してもなほ有効なものである、釀母三〇〇，〇〇〇瓩中に一瓦含有するさうである

面白いことはいま述べたヘテロアウキシンやビオチンが吾々の尿中に微量に存在することである尿が植物肥料として卓越せる効果を有することはこれまで人が考へたやうに、單に尿素や安門擅などによるのではなくその外に微量ながら甚だ有効である種々のホルモンが含有せられてゐるのに本づくものと考へられる

肝油の贋物現る

養雞家は御用心

育雛季に無くてはならない餌の一つとして鱈の肝油がある、この重要飼品の伯國への第一供給國は北歐ノールウエー及び英國であつた、この兩國が戰亂の渦中に卷き込まれ、又ドイツの邪魔もあり大變な品不足となつてゐる、從つて當然値段も相當以上の暴騰振りである、これに目をつけた奸商共棉實油を肝油だと稱して暴利を貪つてゐることが發覺した、リオの食糧品研究所で續々これが事實を突き止められ、檢擧を受けてゐる、養鷄家は特別の御注意か必要である、日本も名産地である。産組等は母國と直接取引が最も安全であらう、高い金を支拂つてヴイタミン無しの油を買ふ等問題外です

大豆の話

その効用等日本人に話をする必要は無い筈、但し食糧としてである

聖州内各所を見て廻ると大豆が非常に出來が惡かつたり、葉ばかり出來一向莢が附かない處が隨分少くない、原因は山燒による根瘤菌の死滅、又は初めから無い場合、及び酸性が强すぎる場合等である、根瘤菌は良く出來る土地を少々持ち込み、この土で泥水を作り、種豆を投込んで濕し蔭乾（これが大切）してから成る可く早く蒔く、酸性土は石灰、レナニア燐肥等で酸性を消せば良く出來る

伯國へは最近北米から改良種が澤山入つてゐる、州當局は

早生　八〇—九〇日
中生　一〇〇—一一〇日
晩種　一三〇—一五〇日

の三區分をしてゐる、日本産品は多く早、中生に含まれる

近頃は大豆油は塗料用に廣く使用され米國では大變な人氣

農家便覧

△大きな公園では得意になつて植えてゐる大王椰子、あれはハバナ方面が原産地、種から出發して五年目で立派にパルミットが喰へるそうな

△御天氣豫報で名高い藤原博士は雷さんと仲良する手段を考へてゐる、破壞力を建設力に利用するといふ

△母國の稻の發育はその後順調な雨と高温に惠まれ、昨年の二の舞ひは無いと嬉しい便り

△一、二月頃馬鹿値を見た生絲相場は、七月から低に惡い、但し春まゆは未曾有の高値で百姓の手を離れてゐる

世紀の英雄

（上篇）

番仲二

夏目畫

（十五）

女店員氣質（七）

直子は大岡に見られたと思ふと又涙がこみ上げて來さうになつたので、彼女は急いで唇を噛んで堰止めた

大岡はたゞすれ違ふやうな振りで寄つて行き

「直子さん。一寸洗面所で話をしない？」

と低い聲で命令的に言つた

さう言はれると直子は怖いやうな氣がするのだが暗示でもかけられたやうに隨はずには居られなかつた。二人は洗面所に這入ると鏡に向いて誰んだまゝ話し出した。大岡にしても直子にしても人に見られておかしく思はれない用意をしなくてはならないからだ

「本當に君、どうしたのだい？　四階に行つて居てくれなくては困るよ。朝からいきなり僕を見て變な顔をしたかと思ふと居なくなつてしまふなんて困るぢやないか。皆にすぐ感づかれてしまふぜ。もう確か變に思つてゐる奴だつて屹度ゐるよ。店員同志の不義は御法度なんてまた人事課長に嫌味を言はれたらどうするんだい？」「御免なさい」

「謝らなくたつていゝさ、たゞこつちが何日何時止めさせられてもいゝだけの用意が出來てゐれば皆に知られたつて怖くないけど、今、君にしたつて僕にしたつて誠になつたら早速困るのぢやないか、家庭をもつなんて夢は一度で解消してしまふぜ。一体どんなことが起つたの？」「えゝ」

「なんでもないの。もう大丈夫だからケースへ行くわ」

彼女は、それを口に出して言ひたがらない子供のやうにたよりない微笑を兩の眼に浮べた

「ちえ？　そんな言ひ方つてあるかな。僕に歸りまで話をしないで心配をさしておくつもりなの？」

「本當に心配かけて濟まなかつたわ。何でもないのよ。たゞねちよつと人に言はれたものだから！」

「何をさ。何を言はれたの」

大岡は今優しく訊いたやうな口調とは反對に荒々しい氣持ちをむき出してゐた

「いゝえ。あたしの取越し苦勞だつたのよ」

「それにしてもさ。誰が言つたのさ」

「美惠子さんがあたしを心配して言つてくれたのよ」

大岡には日頃から美惠子の自分に對する態度が解つてゐるので、その直子に與へた注意と言ふのが心配でならなかつた

「美惠子君が何を注意したか知らないけれど、あの人が僕の事で何か言つたとしたら割引してきかないと飛んでもないことになるのぢやないかな？」「さうを」

「さうをつて、君、あの女が僕に好い感情を持つてないつて眞知つてゐるだろ。……であの女何て言つたの？」

多勢人のゐる所ではきわめてあつさりと何の話でも相切れる大岡だつたが、二人きりになるとかうと思つたことはつかんで離さない性質であつた。「——君は何でも言はないで隱すのが惡い缺點だぜ。自分一人で一切きめて腹へしまつてしまふなら夫の必要もなけりや隨つて夫婦になる必要なんてないぢやないか。姉さんは何處へ行つてゐるの？」つて訊けば、「遠くなの」なんて、言ふし！」

「遠くなんですもの」

「遠くつて一言に言つたつていろ／＼あるからね。隱さなくてはならないやうな所？」

「遠い所よ。滿洲なんですもの。隱すわけぢやないけど、あんまり言ひたくないのよ」

「ちえッ水臭いな」

無遠慮な舌打ちだつた。解けかゝつた心も一度にしぼんでしまひさうな響きを持つた大岡の言ひ方であつた

マモナの栽培上の要訣

飛行機の發達に伴ひマモナ油の消費は高まる。農家は多少に不拘マモナを植付くべきである。最も注意すべきは優良な株に市場で高價販賣の出來る

農務省公定型
アンナ種　三十九號　K　三、〇〇〇
をお奨めする

時報商事部

殺蟻界大革命
フォルミシーダ・ピレナ
定價　一ビン（十二個入）四釬

本劑は小ビンの中に小さい（長さ一センチ、直徑½センチ）の紙製の管が十二本入れてある。管の中には膠質のカプスラがあり、其内部に殺蟻藥品が仕込まれて紙管の外面には一種獨特の蟻の非常に好む藥品が塗られてあります。

此の紙管を蟻の通路に置けば蟻は他の物を放棄しても必ずこの紙管を食料と誤認して喜んで頭上に提げて巢深く巢の內に運びます。

蟻巢パネラに運ばれたフォルミシーダ・ピレナは穴內の濕度と溫度で二、三日後には膠質カプスラは溶解し內部に在る劇藥は化學作用が起り劇毒の瓦斯が游離發生し（一個より一、六米平方角）巢內の蟻は凡て全滅するのであります

時報商事部

時報支社地方取次所
Lins - R. Com. Salgado, 144
Marilia - R. Paes Leme 306
P. Prudente - R. Ruy Barbosa, 70

ASA BANCARIA BRATAC CASA BANCARIA BRATAC CASA BANCARIA BRATAC CASA BANCARIA BRATAC CASA BANCARIA BRATAC CASA BANCARIA BRATAC C

ブラタク銀行

ブラジル育ちの子供には
ブラジル出來の立派な
子供の園
一冊三ミル、一年卅ミル
發行所　時報社